

むすび丸も
お気に入り

登米・気仙沼の 旬なオススメSPOT

歴史の名残を体感できる名所や離島巡りに便利な交流施設、時を忘れてのんびり過ごせるビーチ…さらに登米・気仙沼大島の魅力を知ることができ、とっておきの観光情報をむすび丸がお届けします。

登米市



伝統芸能伝承館「森舞台」

登米伊達家の御鍛冶屋(鉄砲鍛冶)屋敷跡地を利用し、登米能の新たなホームステージとして建築。設計を隈研吾氏が手掛け、周囲の森と一体となった造りになっています。

- 住所/登米市登米町寺池上町42
- 休業日/12月28日～1月4日
- 電話/0220-52-3927
- アクセス/三陸自動車道登米ICから車で約4分
<http://toyoma.co.jp/>

あの有名な
建築家が
手がけたのか〜!

「寺池園」

北上川を望む丘の上に建てられた個人住宅で、現在、期間限定で敷地内を一般公開しています。伝統工法で建てられた六角形の東屋(あずまや)から一望する景観が、実に見事です。

- 住所/登米市登米町寺池上町134-1
- 入場料/200円
- 限定公開制(お電話でお問い合わせください)
- 電話/0220-52-5566(とよま振興公社)
- アクセス/とよま観光物産センター「遠山之里」から徒歩約16分
<http://toyoma.co.jp/>



登米市

長沼フートピア公園 TEL.0220-22-7600
アクセス/東北自動車道築館ICから車で約25分
<http://fp-naganuma.co.jp/>



▲木目が美しい矢羽根木工品

「たつ木根(やばね)木工品」美しい木目を生かした器やおもちゃは、温かみある手触りがたまりません。道の駅津山内のシヨップなどで、お気に入りを探してみてください。

いろいろ木工品があるんだ

よろしくね!

異国情緒めあふれる
風車が出迎える
ファミリーで遊べる公園

登米市を象徴するレジャースポットといえば、長沼湖畔に広がる「長沼フートピア公園」。小高い丘にたたずむオランダ風車「白鳥」(毎週土・日曜、祝日の風速2m/s以上10m/s未満の場合に稼働)が目印です。広大な園内には、111mの長さ誇るローラー滑り台や木製のアスレチック遊具、キャンプ場などがあり、四季を通じて多彩な楽しみをもたらしてくれます。

この地を訪れたら、ぜひお土産にしたいのが津山杉を使

むすび丸新聞

2021年11月号

企画協力: 仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会
むすび丸新聞編集室
(河北新報社営業局内 TEL.022-211-1318)

笑顔咲かす
伊達な旅
仙台・宮城



むすび丸新聞って?

むすび丸は仙台・宮城のおいしいお米でふっくら炊き上げた『おむすび』顔に、『伊達政宗公のかぶと飾り』が特徴の、仙台・宮城観光PRキャラクターです。いろいろな場所に出掛けて、宮城県の観光をPRすることがお仕事。今回から1月号までの3回にわたって、むすび丸が仙台・宮城の旬な魅力をお届けします。

国民的人気ドラマの舞台となった登米・気仙沼

感動のストーリーを彩った 森の息吹と爽快な潮風を求めて 心うるおす晩秋のレジャーへ!

NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の放送で、大いに話題を集めた宮城県。物語の主要な舞台となった豊かな森林と田園風景が広がる登米市と、三陸沿岸ならではの海の恵みに満ちあふれた気仙沼市には、魅力的な観光スポットが盛りだくさん。そんな宮城県北のレジャーを、ドラマの主人公になった気分満喫してみませんか。

※新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、安全に観光を楽しみましょう。



360度の
大パノラマだ〜

あー、まんぷく
みなかいっぱい♡



▲亀山展望台からの眺めは格別

港湾に架かるアーチ橋を渡り
緑の真珠とつたれる島へ

かつては、船で行き来をしていた気仙沼港と気仙沼大島。2019年に開通した「気仙沼大島大橋」、通称「鶴亀大橋」のおかげで、往復のアクセスが飛躍的に向上しました。297mの全長は東日本最大のスケールで、徒歩で渡るのもお勧めです。橋上から市街地方面を眺めれば、三陸自動車道が全線開通してできた東北最長の気仙沼湾横断橋も目に飛び込んできます。

ヒロインの故郷を巡りながら
ドラマの感動を追体験

大島の玄関口、浦の浜湾にある「気仙沼大島ウェルカム・ターミナル」を旅の起点に、離島探検に出発。まずは、標高235mの展望スポット「亀山」へ向かいましょう。展望台からは、リアス海岸なら

ではの複雑に入り組んだ海のパノラマを楽しむことができます。さらに足を延ばして、白い砂浜が印象的な「小田の浜海水浴場」、閑静なロケーションにある「田中浜」など海辺の見どころもお見逃しなく。

気仙沼大島大橋 TEL.0226-22-4560
(気仙沼観光コンベンション協会)
アクセス/三陸自動車道浦島大島ICから車で約5分

気仙沼市



気仙沼大島「ウェルカム・ターミナル」

地元の海産物や農産物が並ぶ販売スペースやテラス席、多目的スペースなどを備える交流施設。飲食・鮮魚店が軒集まる商業施設「野杜海(のどか)」が隣接しています。

- 住所/気仙沼市浦の浜151-2外
- 休業日/無休
- 電話/0226-28-9253
- アクセス/三陸自動車道浦島大島ICから車で約7分
<https://oshima-welcome.jp/>

気仙沼大島「田中浜」

大島東岸に位置する砂浜で、夏はSUPなどのマリンスポーツを楽しむ人々にぎわいます。周囲には、震災後に再建された「みちびき地蔵」や「体験四阿(あずまや)」などがあります。

- 住所/気仙沼市外畑
- 電話/0226-28-3000(気仙沼大島観光協会)
- アクセス/三陸自動車道浦島大島ICから車で約8分



気仙沼市

大切な誰かを喜ばせたい...

ちょっとイイものSELECTION

宮城産のブランド紅茶「kitaha(キタハ)」



石巻市で400年以上の歴史を持つ「桃生茶(ものうちや)」を原料に、東北を象徴する味わいを目指して手掛けられている国産ブランドの紅茶。G20大阪サミット2019の夕食で提供された「和紅茶」は、えぐみが少なくスッキリとした甘さで、アイスでもホットでも楽しめます。

kitaha(お茶のあざひ園) ■電話/0225-22-2887 <https://kitaha.jp/>

野山から集めた「耕野のはちみつ」



丸森町耕野地区に拠点を置き、主に仙南地域などで採蜜。過度な熱を加えず瓶詰めているので、ビタミンやミネラル、酵素を豊富に含んでいるのが特徴です。アカシアやトチなど、採取した樹花ごとに違った風味が楽しめるのも人気の理由になっています。

石塚養蜂園 ■電話/0224-75-3533 <https://i-yohoen.com/>

仙台・宮城のごちそう紀行

せんぎゅう丼

高級銘柄牛をぜいたくにどんぶり代という破格の値段で味わえる新名物のどんぶり料理。現在、県内の19店舗で提供しており、ステーキや焼き肉、すき焼き煮、ローストビーフなど、



ホリも
キャンペーンに
応募しようかな

仙台牛銘柄推進協議会 <https://sendaigu.jp/sengyudon/>

むすび丸まんぷくレポート

仙台市

はらこめし

藩制時代、荒浜の漁師による「漁師飯」がルーツだとされる亘理町の郷土料理。阿武隈川に遡(そ)りてきた秋サケを使い、その身と腹子(=サケの卵)を醤油味で煮て、煮汁と一緒にご飯と混ぜ合わせるのが元来の



海の
宝石箱★

亘理町観光協会 <http://www.datenawatari.jp/>